資料２
野網

≪ アニャンゴ教科書を プラネット・トーキングで 授業する！5つの活用法と Points ～小学校低学年から大学・一般まで ≫

アニャンゴこと向山恵理子氏が高校英語教科書に紹介された。これを小学校低学年から大学・一般にまで向けての授業を考えた。どんな難しい教材でも小学生から大人までに授業できる。以下は、恵理子氏の紹介された「高校」英語教科書ページを全ての発達段階の子どもに**「プラネット・トーキング」**

（数文まとめて話す+質問力～読み書きは基本扱わない～授業パーツ）で授業する際の活用法と授業案、ポイントをまとめたものである。

幼・小学校低・中学年【第１時】

1. 単語練習(楽器)（1回ずつリピート）

1) フラッシュカード guitar,, piano, castanet, triangle,ニャティティ

2)単語かるた 3)キーワードゲーム

2. 状況設定と口頭練習

1)状況設定 What's this? It's ニャティティ.

2)口頭練習 答え方→尋ね方 大から小へ

3. じゃんけん列車 ゲーム

楽器カードを持ち、会話。同じカードの持ち主とじゃんけん、負けたら相手の後ろにつき列車を長くしていく。列車が５種類できたら、ゲーム終わり

【第２時】1. 単語練習(楽器)（2回→1回→0回リピート）

1) フラッシュカード guitar, piano, castanet, triangle, みたらし団子、大判焼き、羊羹、**2. 状況設定と口頭練習**

1)状況設定 Do you like ニャティティ？ Yes, I do.
I like ニャティティ.ドラえもんとドラ焼き、ネズミを用いて like の意味を教える。

2)口頭練習 答え方→尋ね方 大から小へ

3. アクティヴィティ（プラネット・トーキング）

アニャンゴ；I'm アニャンゴ. I like ニャティティ.
花子；ニャティティ？What's that?
アニャンゴ；It's a musical instrument.

子どもの好きな「和菓子」を固有名詞で言う。簡単な絵を描かせて言わせる。

【小学校高学年第１時】

1. 単語練習(国名、楽器)（2回→1回→0回ずつリピート）

1)フラッシュカード Japan, America, China, Italy, Kenya、琴、バンジョー、二胡、violin、ニャティティ、

2. 状況設定と口頭練習

1)状況設定 Where are you from? I'm from America.
ミッキーマウスに、出身はどこか尋ねる。Where are you from? I'm from Japan. 琴に、出身はどこか尋ねる、

2)口頭練習 答え方→尋ね方 大から小へ

3. アクティヴィティ カード交換アクティヴィティ。楽器カードを持ち、出身地を会話しながら、カードを交換し合う。
5人の人と話せたら席につく。

【第２時】1. 前時復習(国名・楽器・ダイアローグ)（2回→1回→0回ずつリピート）

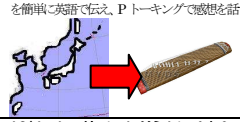
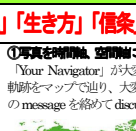
1) フラッシュカード Japan, America, China, Italy, Kenya、琴、バンジョー、二胡、violin、ニャティティ、
Where are you from? I'm from Japan.琴に出身はどこか尋ねる。
Where are you from? I'm from Kenya.ニャティティに出身はどこか尋ねる。

2. 状況設定と口頭練習 1)状況設定 What's Japan famous for? It's famous for 琴

2)口頭練習(４文で)
A；Where are you from? B（琴） I'm from Japan.
A；What's Japan famous for? B（琴） It's famous for 琴.

3. アクティヴィティ（プラネット・トーキング）
B；Hello. I'm Saemi. A；Where are you from?
B；I'm from Japan. A；What's Japan famous for?
B；**It's famous for 琴. It's a musical instrument. I like music.**
A；What kind of music do you like?
B：I like J-pop.

子どもが思う「有名なもの」を固有名詞で言う。

これを活用	幼・小学低・中学年	小学校高学年	中学１年	中学２～３年	高校生	大学・一般
	すべての発達段階で活用できる。情報量が大変多いので、写真の着目点に応じ、扱う単語を絞り、**絵のフラッシュカード**を用意する。**「楽器」「国」「職業」「文化」「食べ物」「音楽」「生き方」「信条」**等、VTR も併用する。					
① 写真を活用 **point①** **扱う単語を焦点化** **（伝統文化とアニャンゴとを絡ませる）**	 **①楽器ニャティティに焦点**を当てる。子どもが音楽授業で学習している楽器と絡める。どのような楽器か、どこの国の楽器か、音色はどうなのか、どんな人が演奏するのか等。**②アニャンゴに焦点**を当てる。ニャティティをどこで学んだかや簡単な英語で。	**①国に焦点**を当てる。社会科で世界の国々を学習するので**民族楽器とその故郷**をセットにして、Where are you from?など楽器に向かって尋ねるゲーム等。**②アニャンゴに焦点**を当てる。生き方を簡単に英語で伝え、P トーキングで感想を話す。 	**①伝統文化に焦点**を当てる。**PART 2**の食事の用意をする写真でケニアの主食が分かる。東京書籍「ホライズン」1年U4では、日本で朝食に何を食べるかの会話がある。ここより、日本の主食を尋ねるダイアローグ等でプラネット・トーキングが仕組める。**②アニャンゴに焦点**を当てる。アニャンゴが**ニャティティを演奏している写真**は What's she doing?のダイアローグが使える。動作→感想で数文を話せる 	**①職業に焦点**を当てる。中２・１学期に不定詞を学習するので、What do you want to be?が使え、格好の教材である。アニャンゴの夢と自分の夢を絡め語らせ、質問させる。**②ニャティティに焦点**を当てる。3年1学期、受動態を学習する。ニャティティを主語にして、受動態で話させる。日本の伝統文化、風物を取り上げ、これもプラネットトーキングを仕組める。 	**①写真を時系列**に見る。年代順に並んだ写真を見ながらアニャンゴの軌跡の story を話す。**②お気に入りの写真に焦点**を当てる。一番気に入った写真を選び、その理由を数文話す。また聞き手は尋ねる。これが即プラネットトーキングの形のなる。**③アニャンゴの生き方に焦点**を当てる。ケニアでの生活の写真を見せ、Anyango went to Kenya to learn how to play the nyatiti. Maybe, it is dangerous place. What do you think of her choice?	**①写真を時間軸、空間軸に置いて**みる。（教科書最後の「Your Navigator」が大変参考になる）アニャンゴの軌跡をマップで辿り、大変な努力と現在の活躍を最後の message を絡めて discussion する。 **②アニャンゴの行き方に焦点**を当てる。特にケニアでの生活の写真を提示、治安の不安な場所で修業することをアニャンゴ役と親役に分かれて debate する。
② 文法を活用(右ページ) **point② 「節」を「文」に**	基本、扱わない（単文にしても難）	**if/whether 節（～かどうか）は中２で if 節、when 節、because 節**を学習するので難しくはない。**完了不定詞は時制の一致がやや難である。**TOSS 型指導なら、if 節は小学校高学年、中学生でも指導可能である。 子どもの実態に応じ状況設定に十分気をつけて扱う。絵を工夫する。	子どもの実態に応じ状況設定に十分気をつけ、画像や映像に工夫し扱う。	中学２年２学期以降、if 節、when 節、because 節を学習した後なら簡単である。	**完了不定詞の「時制の一致」**は時間の数直線を用いて指導。**if 節、whether 節は**高校生文法なので言い換えてたくさん話させ、プラネット・トーキングへ繋ぐ。	**高校で既習の文法**なので、これを用いた文をプラネット・トーキングで話す。似た文型で、look, sound, など言い換え文を作ってトークしたりする。
③ 本文を活用(左ページ) **point③単文にカットし提示**	発達段階に応じて、単語と文法を簡単にした文やダイアローグに教師が変えて、子どもに提示する。本文の英語は全 28 文中、単文 11 文、重文 4 文、複文 13 文と複文の比重が高い。シンプルな単文にカットし、教師が子どもに絵や写真を見せながら話して聞かせる。				**①Part1 からPart 4 までの文章の要旨**を１文で話させる。**②全文を要約**し話す。要約を比較する。**③アニャンゴのインタビューの中で一番心に残った部分**を選び、その理由をプラネット・トーキングする。	**①要旨**をまとめる。時系列で書かれた文章なので、**時間軸に沿って**まとめる。**②アニャンゴの生き方、メッセージを Group で discussion したり debate** したりする。**③日本の伝統文化と絡め、文化継承**について話す。
	I like ニャティティ. I play the ニャティティの簡単な文法レベルに教師が変えて文を教師が語る。master→teacher など平易な単語を使う。	本文は**従関節(when 節、if 節、whether 節等)が大変多い**ので、単文にカットしたものを教師が提示する。本文は見せても読ませない。	Part4 のアニャンゴ message 部分は思春期真只中の生徒を感動させる。この部分を暗唱も可。暗唱は TOSS 型英会話ではない。が、これを元に①自分の信条を述べて、ペアで話したり尋ねたりする。②message について感想を尋ね合う③そこから、プラネット・トーキングをする。			
④ 読み取り＆practice ページを活用(右ページ) **point④ 5W1H で尋ねる**	特に Reading & Comprehension は、単語を簡単に、単文にカットするなど文法を平易に教師が変えて与えれば、子どもは本文の内容（教師が予め簡単に要旨を語ったもの）に関する質問に答えられる。ここで扱う疑問文は、**5W1H の疑問文を使う**。Yes-No 疑問文は、Do you like Nyatiti?や Do you like アニャンゴ等**感想を訊くものじゃ**ハは、**尋ねる方も答える方も難しくなりやすい**。単純な「いっどこで誰か何をした」を尋ねる。				文法事項は高校生レベルなので、**Reading Comprehension** を教師が疑問し、生徒にも**発問１０個以上作らせ**、グループ・ワークをプラネット・トーキングで行う。	①Group ワークで、順番に教授役になり、多くの発問を考えて、他の生徒に尋ねる。 ②語順整序の問題を互いに出し合う。
	5W1H の疑問文～特に、**what の疑問文**ならアニャンゴのストーリーに簡単に答えられる。	**Reading Comprehension** の文を教師が単文に変換して尋ねる。できるだけ情報を整理し平易に。	**Reading Comprehension** が大変使いやすい。中学教科書もこれに準じたつくりだ。これをそのままではなく、**教師が単文にして生徒に発問**する。（何種類かした後、**子どもに発問を作らせる。（向国のように）**			
⑤ Challenge ページ （Review 等含む）を活用 **point⑤ 知的に楽しく！**	DJ のところを校内放送での番組に設定を変えて行ってもよい。		Challenge 部分は大変魅力的な教材。DJ に限らず、**TV やラジオ番組の司会とアシスタント等の会話**も中学生は楽しい。主に話す人と質問する人で番組が進行していくのでプラネット・トーキングに最適。		DJ の会話が神々やかで中学生にも授業可能。がそのまま**プラネット・トーキング**になる部分。プラネット・トーキングの典型的な例が TV やラジオ番組の司会とアシスタントの会話である。主に話す人と質問する人で番組が進行していく。 高校生は知的レベルも高い。よって、自由に３分間くらいの会話を自由に作らせ、発表させる。	 DJ の部分は大学生・一般であっても楽しい。お気に入り Artist に限らず、日本の伝統文化の商品を扱う企業のプレスとして、ペアで商品紹介をしてもよい。
	「sound」のところが便利に使える。低・中学年には特にリズムで英語を教えることが必須である。ここを参考にチャンツをつくってもいい。	放送委員会になって、**校内放送で自分たちがペアで DJ をする設定**でアクティヴィティを行う。1 人は紹介し合う 1 人は尋ねる。	TV キャスターになって、**衛星放送で世界に向かって発信している番組**設定。司会とアシスタントで、プラネット・トーキング。**日本の伝統文化を紹介**する。	**左ページ、「本文の要約を完成し。。。」**が使いやすい。これを読ませるのではなく、簡単な英文に教師が変えたものを生徒に**教師が音読と絵で提示する**。blank に単語を入れて、完成させる。また、自分なりの言葉でプラネット・トーキングする。		

【中学１年】1. 単語練習(楽器)（1回ずつリピート）

1) フラッシュカード ご飯、パン、ジャガイモ、クスクス、ウガリ、

2. 状況設定と口頭練習

1)状況設定 日本人に向かって尋ねる。What do you have for the main food? We have rice.

2)口頭練習 答え方→尋ね方 大から小へ

3. アクティヴィティ（プラネット・トーキング）

A；I'm Saemi. I'm from Japan.
B； What do you have for the main food? We have rice.
A；Do you have it every day?
B；No, I don't.
I sometimes have bread. I like Natto. I have Tofu and Natto for breakfast.

「主食」について話し、特に何が好きか等プラネット・トーキングする。

【中学２～３年】1. 単語練習(職業単語)（1回ずつリピート）

フラッシュカード singer, teacher, doctor, announcer,（後略）

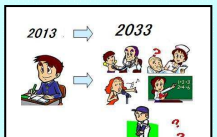
2. 状況設定と口頭練習

1)状況設定 将来は何になりたいか尋ねる。
What do you want to be?

2)口頭練習 答え方→尋ね方 大から小へ

3. アクティヴィティ（プラネット・トーキング）

アニャンゴ；I'm アニャンゴ. I'm a artist. What do you want to be?
花子；I want to be a teacher. I like English, so I want to teach English to children.
I want to go to foreign countries to study English.
アニャンゴ；There are many countries spoken in English. Where do you want to go?
花子； I want to go to Canada.



自分の将来の夢、行きたい国を話し、また質問に答えるプラネット・トーキングをする。

【高校生】1. 単語練習 フラッシュカード
ballad, classic, jazz, pops, solo, duo, trio,

2. 状況設定と口頭練習（プラネット・トーキング）
DJ とアシスタントの会話。生徒はペアになり DJ とアシスタントの役でプラネット・トーキングを行う。

DJ； Hello. It's "Music time".
Today's theme is African music.
花子；Hello. Who's your favorite artist？
DJ； I like アニャンゴ. Do you know アニャンゴ？She is one of the famous artists in Japan. She is a solo. and singer-songwriter. She learned how to play the Nyatiti in Kenya. She has an amazing story. Do you want to know it?

【大学・一般】

1. 状況設定
写真を見せて、何をしているところか当てる。
What are they doing? Who is he?
Who is she? What do you think of her?

2. アクティヴィティ
（プラネット・トーキングから discussion へ）